

## 平成31年まちづくり懇談会 顛末書

開催日時	平成31年1月22日（火）18:00～19:04
会 場	豊畑生活館
自治会名	豊畑自治会、上豊畑自治会、豊畑新興自治会（3自治会）
出席者	<p>【町側】 大野町長、本庄副町長、高野教育長、坂総務企画部長、岩淵総務企画部参事監、米田住民福祉部長、渡辺健康生活部長、酒井経済部長、木村農林水産部長、上田教育部長、柴田企画課長、寺田企画課主幹 以上12名</p> <p>【自治会側】 12名（男性12名、女性0名、議員2名）</p>

### 《顛末内容》

主 な 内 容	
開 会	司会 柴田企画課長
会長挨拶	豊畑自治会長
町長挨拶	大野町長
職員紹介	柴田企画課長
資料説明	<p>渡辺健康生活部長 1. 「脳・脊髄外来のご案内」について</p> <p>坂総務企画部長 2. 「静内庁舎の電話が変わります」</p> <p>柴田企画課長 3. 「婚活事業について」 口頭説明</p>
意見交換 自治会員A ・ライディング ヒルズの活用について	<p>1月19日の日高報知新聞で、新ひだか町になってから10年で4千人の人口が減っている。4千人というと様似町くらいの人口減で驚きました。町の方でいろいろと対策をしていますが、婚活や若い人に子どもを産んでもらうということもありますが、年をとった者でも何かできることがあるのではないかと思います。</p> <p>僕は、馬術を専門にしていますので、去年からライディングヒルズ静内において乗馬講習会をやらせてもらっています。4月と11月に実施しました。4月は東京から親子が1組、11月には関西から2人来ていただきました。今年も教室を3回やらせていただくことで直接人口増につながるかというのは難しいですが、今は新ひだか町に来てくれる、新ひだか町がおもしろいと言ってくれる人を増やすことが非常に大事ではないかと思います。もっと自分を使ってほしい。おかげさまで2016年に本を出しました。その本を読んだということで全国から問い合わせがあり、乗馬のレッスンを</p>

	<p>してもらえないかと電話をいただきました。去年の12月にベルギーから問い合わせがあつてレッスンをしてもらえないかということでしたが、結局できませんでしたが、町にお願いして町の指導員の方にレッスンしてもらい、ぜひまた来たいと言って帰られました。役場や町民という隔たりを取り払って、人口減少というのは歯止めがきかない危機的な状況にありますから、自由に問い合わせがあつたときに僕がレッスンしてあげるといことが可能になれば、相当数の人数が来ると思います。自分でやっていた時も関東のお客さんが相当多かったですし、関西からも来てくれました。今は自分のところに馬がないので受け入れができませんが、ライディングヒルズ静内にお願ひして、もう少し私を利用していただけないかと思ひます。最初に乗馬講習会をやらせていただいたときにもお話ししているのですが、報酬を貰おうとは思ひていません。予算付けは必要ありません。</p>
<p>上田教育部長</p>	<p>昨年12月に協議させてもらひ、今年度は2回実施しましたが、回数を増やして実施するということになりました。お話しさせてもらひていますが、町の公の施設ですから、町独自で教室やいろいろな事業もやっていますし、その他にも馬力本願プロジェクト関連の事業も行つており、そういう事情もあるので今年度は回数を増やしてやるということでお話をさせていただいたところでした。回数を増やすに当たつてどのくらい受け入れが可能なのか協議し、職員体制で3回なら可能だということでも打ち合わせしたところでした。本当はもっと職員がいて対応できれば良いのですが、今年3回実施してもらひ反省点等を踏まえて増やせるものなら増やしていきたくひますので、良い方向に進むように検討させていただきたいと考えています。</p>
<p>自治会員A ・人口減少について</p>	<p>町長の新年の訓示を見ますと、各部長に良く考えてやってほしいというように見えます。新ひだか町全体の人口減少についての取組はどのようになされているのかを聞きたい。</p>
<p>岩渕総務企画部 参事監</p>	<p>この10年で約4千人、割り返すと年に400人位減つているということになります。人口減少には自然減と社会減がありまして、生まれてくる方と亡くなる方の差を自然減、転入される方とこの町を出て行く方との差を社会減と言ひ、この合計が年400人位だということになっています。平成27年に地方創生という看板を掲げて国が各町に対して人口減少対策を真剣にやつてくださひと通達があり、いろいろな事業提案をさせていただきました。その中で積極的に行つているのが、子どもたちへの馬文化の継承で、地域おこし協力隊が率先して町内の子どもたちに馬文化を小さいうちから知ってもらひ、この町の良さを知ってもらひ。将来的にもこの町で就職するきっかけになる事業だと考えています。他の産業でいひますと新しく農業をやりたいという方に、研修できるような制度を設けまして新規就農対策ということでもやらせていただひております。</p> <p>子どもたちの修学の関係ですが、高校、大学に行くための助成をさせていただひております。当町には産科がありませんのでどうかしようとして、町長の公約にもありますがその辺の協議検討、研究させていただひております。人口が増えない、これをどうするかということでもござひますが、人口を増やすのは難しいと思ひています。現在考えているのは減るのを抑制することができないかということでもござひます。乗馬も</p>

	<p>そうですが、町の良いところを宣伝していただいていることは助かりますし、町を訪問してくれる人が増えれば、お金も落ちて商店やホテル、飲食店などが潤い、経済の発展につながるのだと思っております。我々も本州などに涼夏少雪を売り込んで、ちょっと住んでみませんか、気に入っていただければ将来的に住んでいただけませんかという「ちょっと暮らし体験事業」をやっています。現在10棟ありまして、春から秋にかけてはほぼ予約で埋まっています。この中から毎年2組から3組の方がこの町に住んでみようと、中古住宅を買ってリフォームする方、土地を求めて新しく家を建てる方、二地域居住の方も増えている状況です。こういう方々が本州などで当町の良いところを宣伝していただいていると伺っております。私たちもPRに東京方面に行きます。その時には体験住宅を利用された方々がお手伝いに来てくれます。そういういろいろなところから人口を減らさないための手立てを実施しているところですが、まだ効果が出ていない部分もあります。より良い方法があると思っておりますので、研究しながら進めていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
<p>自治会員B ・JRについて</p>	<p>JRのことですが、豊畑に住んでいますとJRは存続やバス転換の話になっていますが、あまり身近に感じない。普段から駅に行くバスがあるわけでもないですし、バス転換になるような話を新聞報道などで見ますが、バス転換になったときにより良いものになってほしい。ここに住む人たちにとっても利便性が深まるものになってほしい。具体的に言いますと豊畑から静内駅に行くバスができるなど、町長何かお考えがあればこの地域に住む人たちの気持ちもくんでいただきたいと思えます。</p>
<p>岩淵総務企画部 参事監</p>	<p>JRが止まって4年が過ぎました。皆さまにはご迷惑をおかけしています。今までは日高線が大きな交通経路だったと思えます。そこにそれぞれの町で奥まで行くバス路線があったということがございます。今後は町長会議の中でやっていますが、鶴川から日高門別まで復活させる、日高門別から様似まではバスにするという案が一つと、全線バスにしましょうという二つに絞って検討させていただいております。この二つでは、新ひだか町ではバスしかないものですから幹線道路を走るバスを主軸とした地域内公共交通というものを考えなければならぬと思えます。幹線道路を走るバスで、病院などで使われる方を考えますと、朝9時前には苫小牧市に着きたい、札幌市に9時前に着きたいという希望があると思えます。それに合わせた幹線道路のダイヤを組んだ後、静内駅から何分に出れば間に合うかということから考えなければなりません。例えば、豊畑地区から15分、20分かかるとすれば、それに合わせた地域内公共交通が、バスが良いのかどうかはこれから考えることだと思えます。大きなバスだと乗る人が少ないので使う車も含めて検討しなければならぬと思っております。何れはそうなるという想定のもとで考えておりますのでよろしく願いいたします。</p>
<p>自治会員B ・豊畑会館について</p>	<p>豊畑生活館が廃止になりまして豊畑会館に移ります。自治会の総会があり、自治会長さんからある程度話を聞いているので知っているつもりですが、具体的にいつできて、いつ引き渡されて、引っ越しがいつから始まって、本当のオープンがいつでというような計画や式典をやるのか、具体的な日程が分かる範囲で結構なので教えていただきたいと思えます。</p>

米田住民福祉部長	<p>現在外観ができあがって内装に取りかかっていると聞いております。完成の予定は2月11日としておりまして、検定が2月14日でございます。17日以降に皆さまに内覧説明会をしてはどうかという話をしていますので、決定しましたらお知らせしたいと思っています。その後、引っ越しを2月19、20日に計画しており、それが終わりましたら直ぐに入ることでもできますし、保育所も3月から直ぐに入ることができるように計画しています。建物の解体の工期は6月28日となっております。</p>
自治会員C ・町財政について	<p>お金がない、予算がないと聞くのですが、本当にお金がないということであれば、まちづくりに希望はない。町長のカラーを出してまちづくりをしてほしい。お金がないと聞くと町民は寂しいし情けない。前向きに町長さんも考えていると思いますが、人口を増やすということも大事ですが、町の財政を考えたときに基金というのはどの程度あるのか。ピュアの問題もある。町長の見解をお願いしたい。</p>
大野町長	<p>お金はあります。ただ、使うところが決まっているということです。英断をもって判断しなければ前向きなところに投資するお金が出てこないと思っています。ここ数年、お金がないからこれできないということが町の中に聞こえていると思いますが、現状でどこにお金がかかって、何のためにお金を使っているということを皆さまに分かってもらう必要があると思っています。そういう意味で近々に分かりやすいようにお知らせする必要があると思っています。そのうえで、どうやっていくのかというお話ですが、あなたはコストカッターかと言われました。なんでもコストを削減してやっていくのかと言われました。私は、ここ1、2年そうですと返事をしました。現在行っていることを変えるには時間がかかると思っています。アメリカのトランプさんみたいになるのであれば簡単なことです。町の行政というのは、必ずしもそういうことでできると思いませんので、そこは時間をかけながら進めていく必要があると思っています。</p> <p>人口減少の問題もお話がありましたように、このままではどうにもならないだろうと皆さまご心配していると思いますが、人口が減るとどうして困るのかという町の中の購買力が落ちる、商売やっている人や建築産業をやっている方もそうですが、売り先、商売先がなくなって収入が落ちていきます。その時にどうするかというと、まずは町の外に出て商売ができないか、その次は道内でどうか、国内でどうか、海外でどうかというように商売を拡大していくことにしかならないのですが、全員ができることではないです。現実問題としてやれる人もいますし、やれない人もいます。そういうチャンスを行政が後押しするようなところは必要だと思います。そのために6次化だとか農商工連携などがあるのですが、その他に交流人口という言葉があります。関係する人たち、関係人口を増やしていくことが大事だと思っています。その他に我々の町としては観光で来てくださいと言っても春の桜と馬がいる、それぐらいしか打って出るところがない。それを通年でできるようなことを考えたいと思っています。そういうことによって関係する人たちを増やしていくことにより、この町に興味を持ってくれる方が出てくるのではないかと考えております。特に私は若い人たちの取組を後押ししたいと思っています。そういうところには積極的に私もできる限り力を発揮して、いろいろなことをやっていきたいと思っています。くどいようですが、ここ1、2年皆さまに「しんどい」ことをお願いする場面があるかと思いますが、それ</p>

<p>自治会員C</p>	<p>をやらなければお金をどうやって使うかということを整理し直さなければ、かなり厳しい状況になると思いますので、その状況をきちんとお知らせしながらご協力を賜ればと思っているところですので、その際はどうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>現状を町民の皆さんに知ってもらうことは一番大切なことだと思います。町民がある程度理解する中で、町はこのことを重点的にやりたいということが出てくるのではないかと思います。それが大事なことだと思います。</p> <p>合併特例債について聞きたいのですが、償還の時期に入っているのですか。ピュアのことですが、議会も賛成したうえで新ひだか町として取得したと思うのですが、ピュアの経費が今までどれだけかかり、これからどれだけかかるのか、維持費がどれだけかかっているかということ町民も議会も真剣に考えていく時期にきている。</p>
<p>坂総務企画部長</p>	<p>合併特例債は、当初合併して10年間という期限がありました。これが伸びて15年になっているのですが、合併特例債は69億円借りられ、元利償還金に対して7割の交付税措置がありますので、過疎債、辺地債と並んで有利な起債と言われています。残り6億円ほど借りられるような状況になっています。合併した18年度から使っていますので、既に償還が始まっているものもありますし、始まっていないものもあります。起債の内容によって償還する年数も違います。平成32年度まで借り入れすることができますので、今後の分はそれ以降となってきます。</p>
<p>酒井経済部長</p>	<p>ピュアにつきましては、1階に出店者を募りながら、現在は野菜屋やリサイクルショップが出店していますが、空きスペースがあります。居酒屋も入っているのですが、出店スペースが空いているものですから、こちらから道内のスーパーなど十数社に出店の考えがないか営業させてもらっている状況ですが芳しい状況ではございません。その中で町長からは結果を取りまとめたらその方向を見ながら違う判断ができる時期がくるのではないかと指示は受けております。手元に資料がないのですが、維持費は毎年1千万単位のお金がかかっています。2階部分につきましてはピュアプラザという表現をさせてもらっていますが、社会教育サークル団体等が利用している状況でございます。町が取得したということで皆さまにご心配おかけしておりますが、有効利用できるよう継続して検討しておりますのでご理解いただきたいと思っております。</p>
<p>自治会員C</p>	<p>基金は底をついたのですか。</p>
<p>坂総務企画部長</p>	<p>基金にもいろいろな種類があります。特定目的基金と言いまして、それぞれの目的にしか使えない基金があります。また、財政調整基金と言いまして簡単に言えば何にでも使える基金であり、全体として22億円程度あります。このうちのほとんどが特定目的基金で、例えば農業振興基金だと農業に関して、漁業振興基金だと漁業に関して、何にでも使える基金というのは29年度末で1億2千万円になっています。一般的に各自治体の一般財源の規模を示す数値の用語で標準財政規模というものがありまして、新ひだか町は90数億円です。一般的にはその20%あれば貯金がたくさんある状態ですが、10%程度は必要だと言われていて、10億円を新財政計画で目標としています。この程度基金がないと急な災害や事案があったときに対応するために必要ではないかと</p>

<p>自治会員C</p>	<p>ということで、2年前にまちづくり懇談会の中で新財政計画のことを説明させていただきました。その時には合併後、町税がどのように変わっていき、地方交付税がどのようになったか、支出の方では人件費がどのようになったか、公債費で返金するお金がどのようになったか、扶助費とって障がいや子どもたちに係る経費がどのように変わってきたかという説明をしたときに、3つのことを目標にしていると話しました。一つは予算規模を一年ごとに2%程度減らしていきたい、地方債の残高を減らして行きたい、財政調整基金を10億円程度にまで増やしたいということで、これを計画的に行っているところであり、現状としては自由に使えるお金としては、かなり少ない状態になっているというような状況でございます。</p> <p>町民の中にもピュアについては、お金を注ぎ込んできているので、例えば壊して更地にすることになったら経費がいくらかかるのか。そういう時期にきているのではないかということは私も聞きます。壊すのも何億円もかかると言われていますが今の時点で壊すのにいくらかかるのか。</p>
<p>酒井経済部長</p>	<p>町としては、何とか有効利用を図りたいと思っており、出店者を募集している中で、例えば居酒屋さんが入ってから3年位経っているのですが、入るときに改修の負担をされています。それ以外に野菜屋、リサイクルショップについても出店にあたっては一部そのような投資をされていると思います。そういうことを含めて入っている方がいる中で、簡単に壊すということはできないと思います。</p> <p>2階のピュアプラザにつきましても、社会教育関係のサークル等が利用していますので、更地にした場合にそのようなスペースがなくなることで、公民館の部屋が足りなくなるなどということも考えられます。3階にはハローワークが業務を行っているものですから、簡単に壊すということにはならないと思っておりますし、30年経過した建物なので補修なども行っていますが、現在は何とかスペースを上手く利用していきたいということを考えておまして、先ほど言いましたように方向転換があり得るかもしれないかもしれませんが、有効に利用することを考えておりますのでご理解いただきたいと思えます。</p>
<p>自治会員A</p>	<p>ざっくばらんな話をするのに、いつ来ても良いという部署はどこでしょうか。企画課に行けば良いでしょうか。</p>
<p>柴田企画課長</p>	<p>はい。そうです。</p>
<p>自治会員A</p>	<p>日高線が絶対走らないという状況なので、観光の名所になると思う。足踏みで移動できるものを走らせたなら大いに喜ぶかと思う。日本中の観光地の話を聞くと何もないから良いという観光もあるそうです。</p>
<p>自治会員D ・スクールバス について</p>	<p>スクールバスのことですが、最近スピードを出して走っているような気がする。メーターや日報は付けているのですか。</p>

上田教育部長	<p>付けていないと思います。保護者の方からお叱りの連絡が管理課の方にいただくことがあります。その時には運転手全員を集めて注意を促しています。気付かれましたら管理課の方に連絡いただければ注意いたしますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。</p>
自治会員D	<p>スクールバスが遅れて学校を遅刻することになったときには、遅刻対応になるのか、運転手に罰が下るのか。</p>
上田教育部長	<p>これまでもパンクして遅れたことがありました。それは運転手の方から学校に連絡をしますし、教育委員会の方にも連絡がきますので、遅刻対応にはしておりません。</p>
自治会員D ・中札内線につ いて	<p>中札内線をつなげれば少しは潤う気がするのですが、状態はどうなのでしょう。</p>
大野町長	<p>15年前に中止になりまして、復活してつながることは100%ないです。私も町長になってから報告書を詳しく見ましたが、向こう側は大分できているのですが、こちら側については15年前の時点で100億円規模のお金がかかる、数百億円と言われていまして、そのお金が出せないためにやめたものですから無理だと思います。先ほど言いませんでしたが、ダムのところゲートがかかっています。あのゲートを開けたいと思っています。北海道がほとんどの区間を管理しています。直ぐにはならないですが、ゲートを開けることによって四季折々の景色を見るために観光客が入ってきますので、北海道に安全対策をしてもらいながら、将来的には開けたいと思っています。それをやることによって春の桜と馬だけでなく紅葉も見られる、溪流釣りもできる、場合によっては鹿撃ちができるなどいろいろな可能性が広がると思っています。一番の難点は土砂崩れなので時間がかかりますが、北海道に対して要望していきたいと思っています。</p>
大野町長 (閉会挨拶)	<p>ありがとうございました。いろいろなご意見をいただきました。ざっくばらんに、こういう会というのは型にはまることなく話し合いをしていけば良いアイデアも出ると思ひますので、機会があるごとに呼んでいただければ来ますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。本当にありがとうございました。</p>
閉 会	19:04 終了